

【記載例】

債権差押命令申立書

釧路地方裁判所民事部 御中

令和〇〇年〇〇月〇〇日

債権者 株式会社〇〇〇〇

代表者代表取締役 ○ ○ ○ ○ 印

電 話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

F A X 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

当事者 }
請求債権 } 別紙目録記載のとおり
差押債権 }

債権者は、債務者に対し、別紙請求債権目録記載の執行力のある債務名義の正本に記載された請求債権を有しているが、債務者がその支払をしないので、債務者が第三債務者に対して有する別紙差押債権目録記載の債権の差押命令を求める。

第三債務者に対し、陳述催告の申立て（民事執行法第147条1項）をする。

「陳述催告」とは、第三債務者に差押債権の内容について「陳述書」を提出するよう催告する手続です。その陳述書には、例えば給料の差押えであれば、「債務者を雇っているか、給料はいくらか」等を、預貯金の差押えであれば、「債務者の口座はあるか、残高はいくらか」等を記載するようになっています。陳述書は債権者に送付します。

添付書類

- 1 執行力のある債務名義の正本 1 通
- 2 同送達証明書 1 通
- 3 資格証明書 2 通

□については、レを付したものを。